福岡国際医療福祉大学　教育研究上の目的

学部の教育研究上の目的

１．医療学部

医療学部は、理学療法学、作業療法学、視能訓練学及び言語聴覚学の各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた理学療法士、作業療法士、視能訓練士及び言語聴覚士等の人材を養成することを目的とする。

２．看護学部

看護学部は、看護学の分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた看護師、保健師等の人材を育成することを目的とする。

学科の教育研究上の目的

１．医療学部理学療法学科

理学療法学科は、人を深く思いやるこころ「情意」、さまざまな障害に対処できる豊富な「知識」、障害を克服できるよう導く高い「技術」を育み、バランス感覚にも優れた理学療法士の育成を目的とする。

２．医療学部作業療法学科

作業療法学科は、高度で幅広い知識と技術を修得し、一人ひとりのニーズにも応えられる柔軟性と応用力を身に付け、現状を科学的に分析し、変化にも機敏に対応できる作業療法士の育成を目的とする。

３．医療学部視能訓練学科

視能訓練学科は、繊細な目を守るエキスパートとして質の高い専門知識や技術を幅広く修得し、医療人としての総合力を高め、「見ること」、「見えること」の素晴らしさを伝えることのできる視能訓練士の育成を目的とする。

４．医療学部言語聴覚学科

言語聴覚学科は、検査、指導、訓練の技術を修得し、コミュニケーション能力や言語能力に障害をもつ方の回復を支援するために必要なスキルを身に付け、人間の尊厳を支える高度な専門職としての言語聴覚士の育成を目的とする。

５．看護学部看護学科

看護学科は、看護職に必要な知識と技術を修得するとともに、国際的視野を持つ幅広い教養と深い人間理解、倫理観を涵養し、コミュニケーション能力や現場で即応できる判断力を身に付けた看護師、保健師の育成を目的とする。